

開腹胆嚢・総胆管結石摘出術・腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けられる方へ（入院診療計画）

作成日: _____
 主治医(担当医): _____
 看護師: _____

下記のようなスケジュールにそっての入院生活になる予定です。病状に応じて予定は変更になる場合があります。ご不明な点は、遠慮なくお尋ねください。

済生会横浜市南部病院

月日	外来(入院予約日)	入院当日	手術当日		手術後1日目	手術後2日目～5日目 (腹腔鏡は退院まで)	手術後6日目～10日目(退院日) (開腹術の場合)
			手術前	手術後			
食事	・暴飲暴食や脂質の多い食品の摂取はお控えください		・24時以降は食事は摂れません 水分に関しては、麻酔科医の指示のもと終了時間をお知らせします 	・水分(水・お茶)、食べ物は摂れません 	・回診にて問題がなければ飲水開始になります(水・お茶のみ) ・昼より食事を再開します (昼食は全粥食、夕食から常食)	・2日目の昼より食事を再開します (昼食は全粥食、夕食から常食) 	
安静		・安静に制限はありません		・ベッドの上で横になり安静を保ちます 	・手術後初めての歩行は看護師と一緒に歩きます ・病状により自由に行動できます		
内服	・内服薬について薬剤師もしくは看護師が確認します ・中止薬がある場合は医師もしくは薬剤師の説明通りに中止してください	・普段飲んでる薬は薬剤師に渡します 	・21時に下剤の内服があります	・内服薬は指示があります 指示通りに内服してください	・朝から常備薬の内服を再開します	・朝から常備薬の内服を再開します	
注射				・回診時点滴を開始します (手術時間によっては手術室で開始します) ・点滴を続けます 	・点滴は手術後1日目まであります	・点滴は手術後2日目まであります	
検査・手術	・手術に必要な血液検査、尿検査、レントゲン撮影、心電図検査、呼吸機能検査を行いません				・手術後血液検査とレントゲン撮影を行いません	・血液検査・レントゲン撮影を行いません ・4～6日目に2階検査室で造影検査があります(術式や病状によって変化します)	
処置・観察	・入院までに爪きりとマニキュアを除去してください	・氏名入りのネームバンドをつけます	・臍をきれいにします ・入浴をします(可能でしたら自宅で入浴してください) ・下肢の血栓予防のため、弾性ストッキングをはきます 医師の指示があるまで続けます	・手術前にヘアピン、義歯、貴金属類は取り外します ・手術室に行く前にトイレに行きます ・看護師が渡した手術衣に着替えます	・手術中に尿の管を入れます ・手術中にドレーンを入れる場合があります ・病状観察を看護師が数回行います	・尿の管を抜きます ・手術部位を消毒をします ・体を看護師と一緒に拭いて清潔を保ちます 	・回診時にドレーンを抜去します 腹腔鏡→2日目 開腹術→4～6日目
説明	・手術について医師より説明があります ・手術同意書、輸血同意書をお渡します ・入院の準備について入退院支援センターの看護師より説明があります	・病棟案内を事務員もしくは看護師が行います  ・手術について看護師より説明があります ・手術に必要な物品の確認を看護師が行います 	・手術室看護師より病棟で説明があります ・麻酔科医師より説明があります(麻酔科外来を受診していない方)  ・手術承諾書を提出します	・手術室では常時看護師がそばにいます ・手術結果について医師より家族に説明があります ・手術中の家族の待機場所は病棟のデイルームです 			・医師の診察後に退院ができます ・退院時間は、午前10時頃を予定しています ・次回外来受診日について看護師より説明があります ・退院後の日常生活について看護師より説明があります ・入院費は後日郵送でお知らせいたしません。退院時のお支払いはございません。

この用紙を入院時に必ずお持ちください。

・黒字は腹腔鏡手術、開腹術、両方の治療計画
 ・赤字は腹腔鏡手術の治療計画
 ・青字は開腹術の治療計画